

謹賀新年2025



2025年第76号

令和7年1月23日発行

おみたまま市議会だより



百里基地航空祭  
ブルーインパルス

◆写真は市内在住 足立 健 氏 提供

Contents

## 第4回定例会

新春挨拶	.....P 2
審議結果一覧	.....P 3
常任委員会 Q&A	.....P 4
一般質問	.....P 5-11
プレゼントクイズ	.....P 12
研修レポート	.....P 13

# 2025

# 迎春

## 新春のご挨拶

### 小美玉市議会議長 長島 幸男



明けましておめでとうござ  
います。

年頭にあたり、小美玉市議  
会を代表し、ご挨拶を申し上  
げます。

日頃より市議会の活動に対  
し、ご理解とご協力をいただ  
き厚く御礼申し上げます。

数年来続いたコロナ禍を乗  
り越え、昨年は第1回大空マ  
ルシェをはじめ様々なイベン  
トで市民の皆さまや各団体の  
方々と直接お会いできる機会  
が増え、以前のような環境に  
戻りつつあることにうれしき  
を感じております。

また、空の玄関口である茨  
城空港では、既存の就航先に  
加え、中国の上海や韓国の清  
州など国際線の就航が開始  
され、昨年の空港来場者は  
138万人と、地域経済の活  
発化に期待しているところで  
ございます。

一方で、物価高騰や気候変

動による災害の激甚化、少子  
高齢化の進行など、私たちの  
暮らしや事業者の活動に大き  
な影響を与える状況が続いて  
おります。

このような中で、本市が発  
展し、魅力あふれるまちにな  
るためには、子育て、福祉、  
教育、産業、環境、防災対策  
など、あらゆる分野において、  
積極的な施策の推進を図って  
いく必要があります。

私たち議会としましては、  
様々な課題の解決に向け、市  
民目線に立った実効性の高い  
施策が展開されるよう、注力  
してまいります。

当市議会は「市民との対話  
を通じ、その声を把握し、議  
会での活発なる議論を通して  
市民の負託に応えること」を  
原点としております。本市が  
掲げる「ひと・もの・地域が  
輝きはばたくグイヤモンドシ  
ティ」の実現に向け、議員一  
人一人が決意を新たにし、市  
民の皆さまと共に歩んでまい  
りますので、今後もご支援、  
ご協力を賜りますようお願い  
申し上げます。

市民の皆さまにとりまし  
て、この1年が健やかで、希  
望に満ち溢れた素晴らしい年  
になりますようお願いいたし  
まして、新年のご挨拶といた  
します。

小美玉市議会

議長

長島 幸男

副議長

鈴木 俊一

議員

鬼田 岳哉

宮内 勇二

戸田 大我

内田 和彦

山崎 晴生

真家 功

香取 憲一

長津 智之

島田 清一郎

村田 春樹

石井 旭

谷仲 和雄

岩本 好夫

福島 ヤヨヒ

大槻 良明

田村 昌男

市村 文男

荒川 一秀

◆写真は大井戸湖岸公園（玉里地区）から望む初日の出

議案番号	案件名	内容	付託委員会	審議結果
<b>■報告（1件）</b>				
3	専決処分の承認を求めることについて	一般会計補正予算について 〔補正額〕 3,020万8千円 〔補正後額〕 250億3,520万5千円	—	原案承認
<b>■条例（7件）</b>				
96	基金条例の一部改正	防犯施設の維持管理に必要な資金を積み立てるため、新たに防犯施設管理基金を創設するもの	総務	原案可決
97	基金条例の一部改正	限度額適用認定証の普及に伴い、高額療養費貸付基金を廃止するもの	文教福祉	原案可決
98	基金条例の一部改正	災害対応車両の整備事業に必要な資金を積み立てるため、新たに災害対応車両基金を創設するもの	総務	原案可決
99	国民健康保険税条例の一部改正	国民健康保険税の税率を改正するもの	文教福祉	原案可決
100	医療福祉費支給に関する条例の一部改正	児童手当法施行令等の改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	原案可決
101	地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正	介護保険法施行規則等の改正に伴い、所要の改正を行うもの	文教福祉	原案可決
102	布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正	生活衛生等関係行政の機能強化のための法令等の公布に伴い、所要の改正を行うもの	産業建設	原案可決
<b>■補正予算（6件）</b>				
103	一般会計補正予算（第6号）	〔補正額〕 6億6,757万5千円 〔補正後額〕 257億278万円	各委員会	原案可決
104	介護保険特別会計補正予算（第2号）	【保険事業】 〔補正額〕 2,044万6千円 〔補正後額〕 41億1,547万7千円	文教福祉	原案可決
105	水道事業会計補正予算（第2号）	【資本的収入及び支出】 収入〔補正額〕 △210万円 〔補正後額〕 4億8,639万9千円 支出〔補正額〕 △300万円 〔補正後額〕 9億8,700万2千円	産業建設	原案可決
106	下水道事業会計補正予算（第3号）	【収益的収入及び支出】 収入〔補正額〕 383万9千円 〔補正後額〕 15億8,327万8千円 支出〔補正額〕 △493万1千円 〔補正後額〕 15億2,642万7千円 【資本的収入及び支出】 収入〔補正額〕 418万円 〔補正後額〕 13億2,848万3千円 支出〔補正額〕 1,221万円 〔補正後額〕 18億394万6千円	産業建設	原案可決
111	一般会計補正予算（第7号）	〔補正額〕 517万7千円 〔補正後額〕 257億795万7千円	—	原案可決
112	水道事業会計補正予算（第3号）	【資本的収入及び支出】 支出〔補正額〕 3,696万円 〔補正後額〕 10億2,396万2千円	—	原案可決
<b>■その他（4件）</b>				
107	工事請負契約の締結について	羽鳥小学校校舎増築工事の請負契約を締結するもの	文教福祉	原案可決
108	市道路線の認定について	開発による宅地分譲に伴い造成された道路を市道羽鳥1662号線として認定するもの	産業建設	原案可決
109	財産の無償譲渡について	市設置型の戸別浄化槽16基を使用者である個人に無償譲渡するもの	産業建設	原案可決
110	戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託の廃止について	本市及び那珂市における戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託を廃止するもの	総務	原案可決

◎は委員長、○は副委員長

小美玉市議会は3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）を設置しています。議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。第4回定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

## 総務

(委員)  
◎長 津家川崎田  
○真 荒山戸鬼

### ◆基金条例の一部改正

【議案第96号】

問 防犯施設の維持管理に必要な資金の積立を目的とするところがあるが、具体的に防犯施設は何を指すか。

答 主に防犯灯で、その電気料の支払いに充当する。

再質問 その防犯灯は市内に何か所あるのか。

答 令和5年度末で、7583か所である。

### ◆基金条例の一部改正

【議案第98号】

問 災害対応車両基金を設置するための改正とあるが、消防車両が対応できる高さはどれくらいか。

答 車両のバスケットは約14メートルまで伸ばすことが可能である。

### ◆一般会計補正予算(第6号)

【議案第103号】

問 地方交付税が昨年比1.2億円の減少だがその理由は。

答 今後追加交付も予定されているため、同額程度になると見込んでごう。



▲ 12月16日霞ヶ浦導水工事 視察

## 文教福祉

(委員)  
◎石 井田槻仲木田  
○島 大谷鈴内宮

### ◆国民健康保険条例の一部改正

【議案第99号】

問 税率の引き上げに関し、小美玉市国民健康保険事業の運営に関する協議会において、確認はとってあるか。

答 税率の引き上げはやむを得ないとの意見を受けた。

### ◆地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正

【議案第101号】

問 配置職員の現状は。

答 3職種2名ずつ計6名と育児休暇取得者1名が配置されている。

### ◆介護保険特別会計補正予算(第2号)

【議案第104号】

問 介護保険災害臨時特例補助金の詳細は。

答 東日本大震災により被災した被保険者の利用者負担、保険料の減免措置に対する財政支援となっている。



▲ 12月17日美野里中学校体育館 視察

## 産業建設

(委員)  
◎村 田島村村本取  
○福 市田岩香

### ◆一般会計補正予算(第6号)

【議案第103号】

問 農業委員会におけるパーパレス会議の現状は。

答 申請書と添付資料をデータ化し、タブレットへ導入することで、従来から比較すると、約80%のパーパレス化が進んでいる。

### ◆下水道事業会計(第3号)

【議案第106号】

問 納場北部地区の農業集落排水における災害復旧経費を下水道事業会計で捻出しているが、農業集落排水事業特別会計との整合は。

答 農業集落排水事業特別会計は、下水道事業会計に一本化したため、下水道事業会計において補正計上している。

### ◆市道路線の認定について

【議案第108号】

問 路盤調査の状況は。

答 道路を市に帰属する際に現地立ち合いを実施し、指定されている路盤が入っていることを確認済みである。



▲ 12月18日市道路線(羽鳥) 視察

# 市政を問う

12名の議員が質問



※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。

◆山崎 晴生 議員……………P 9

- (1) 特別支援学級の指導状況について問う
- (2) マイナ保険証について
- (3) 基幹相談支援センターの現状

◆福島 ヤヨヒ議員……………P 9

- (1) 住み続けられるまちづくりと公共施設計画は
- (2) 通学路等の雑草対策
- (3) 高齢者見守りを十分に
- (4) 給食費無償化 小学・園児対策

◆谷仲 和雄 議員……………P10

- (1) 民生委員のなり手不足について
- (2) 重層的支援体制の整備
- (3) 防犯対策について
- (4) P F I の取組方針

◆鬼田 岳哉 議員……………P10

- (1) 奨学金返還支援事業の検討経過は
- (2) 市の未利用財産活用を
- (3) SNSで地域PR!
- (4) タブレット修繕費抑制に向け
- (5) 敬老会事業を考える

◆石井 旭 議員……………P11

- (1) 定額タクシー導入提案後の検討状況は
- (2) 鳥獣被害対策
- (3) 違法残土と盛土対策
- その他：不法投棄等の対策を問う

◆長津 智之 議員……………P 5

- (1) 小学生への給食費無償化の実現について
- (2) 新たな国際交流
- その他：栗又四ヶ線への信号機の設置について

◆戸田 大我 議員……………P 6

- (1) 市民から徴収する森林環境税の有効活用を
- (2) PFAS対策について
- その他：物価高騰に伴う学校給食材料費等の確保管理について

◆真家 功 議員……………P 6

- (1) 地域特産品ブランド化の推進は如何に
- (2) 令和7年度予算編成について

◆香取 憲一 議員……………P 7

- (1) 税控除 103 万円の壁の小美玉市への影響は
- (2) ふるさと納税について
- (3) 公民連携の推進について

◆内田 和彦 議員……………P 7

- (1) 家庭から出る廃食油を航空燃料に
- (2) 音声コードの普及推進

◆村田 春樹 議員……………P 8

- (1) 避難所用段ボール製ベビーコットの導入を
- (2) 市内投票所の今後の進捗
- (3) おみたまっ子応援パッケージ
- その他：小美玉市DX推進について
- スクールバスについて

◆鈴木 俊一 議員……………P 8

- (1) デジタル教科書についての見解を問う
- (2) コロナ禍後の児童生徒は
- (3) コミュニティ事業について

一般質問とは…市政に関して議員が質問を行い、新たな施策の提案や意見を述べ、市政をより良い方向へ導くものです。



## 小学生への給食費無償化の実現について

ながつ としゆき  
長津 智之



録画映像

### 答弁 来年度の実施に向け取り組む

**問** 給食費無償化については、中学生は継続しつつ、小学生の無償化に向けて行くと思うが、財源確保が厳しい状況において、どのような検討がなされているのか伺う。

**答** 教育部長 小学生の給食費無償化を実現するには、約8千2百万円の財源が必要となる。中学生の無償化の継続、小学生への拡大に向けて、ふるさと応援基金の活用等を視野に入れ、各所管との調整と検討を行っている。

**再** 給食費無償化については、市民団体からも千名を超える市民の署名と合わせて要望書が提出され、保護者ばかりでなく、市民の関心も大変高いと思われる。そこで、市長の政策的にも重要と思われるので、小学生への給食費無償化拡大の見通しについての考え方や決断をお聞きする。

**答** 市長 市民との対話を通し、給食費無償化に対する市民の思いを深く受けとめている。小学生への給食費無償化は来年度からの実施に向け取り組んでいく。

**問** 新たな国際交流 台湾新北市淡水区と友好交流覚書の締結を行ったが、今後、交流をどの様に展開していくか伺う。

**答** 副市長 淡水区とプロジェクトチームを設置し、交流計画を早期に策定していく。交流事業のスタートは来年度、学生同士の英語によるオンライン授業を予定している。新北市全体との将来の経済交流を見据え、貿易関連についても、意見交換を行っていく。

**問** 新たな国際交流 台湾新北市淡水区と友好交流覚書の締結を行ったが、今後、交流をどの様に展開していくか伺う。

**答** 副市長 淡水区とプロジェクトチームを設置し、交流計画を早期に策定していく。交流事業のスタートは来年度、学生同士の英語によるオンライン授業を予定している。新北市全体との将来の経済交流を見据え、貿易関連についても、意見交換を行っていく。



▲玉里学園義務教育学校の給食風景

◎その他の質問  
栗又四ヶ線への信号機の設置について



市民から徴収する森林環境税の有効利用を **とだ だいが 戸田 大我**



録画映像

**答弁** 市民のニーズ等計画的かつ適切に利用する

**問** 今年度より市民から徴収している森林環境税の使途状況について問う。

**答** 産業経済部長 今年度の交付予定額は約1千4百万円となっており、市内小中学校における机、椅子等の備品購入や体育館長寿命化工事(内装)で計1千2百万円の執行予定である。有害鳥獣対策としての森林整備は、本市の場合、森林が広範囲に点在をしているため効率的ではないという課題がある。今後とも国・県・周辺市町村の動向を踏まえ、計画的な活用を図っていく。



▲森林環境税について(林野庁HPより)



◎その他の質問  
物価高騰に伴う学校給食材料費等の確保管理について

**要** 現在国が進めているとされる新しい目標値について、市として前もって対策を検討されたい。

質検査結果は国の暫定目標値の半分以下であり、健康等の影響に問題がないことをホームページで知らせている。



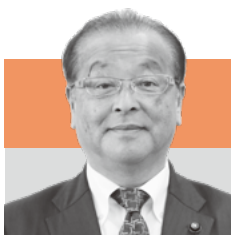
▲PFASについて(環境省HPより)

**問** 市の水質管理において、PFASを巡る状況について問う。

**答** 都市建設部長 本市水道は地層深くの地下水を浄化処理しており、

**PFAS**※  
対策について

☐PFAS…人工的に作られた有機フッ素化合物の総称。人体への健康影響があるとされている



地域特産品ブランド化の推進は如何に **まいえ いさお 真家 功**



録画映像

**答弁** 消費者層を意識しマーケティングする

**問** 特産品のブランド化については、マーケティングとプロモーション戦略が重要であると思う。地域ブランドのマーケティングの鍵は、単に商品の品質を強調するだけでなく、その地域独特の文化や歴史、資産に基づく価値を添えることにある。商品の背景や意義を強調することで、消費者の心に響くストーリーをつくり上げるプロモーション戦略が不可欠であると思うが、それらのことを踏まえ、どのように進めていくのか伺う。

**答** 産業経済部長 ブランドのマーケティングとプロモーション戦略については、想定をする消費者層を意識しながら、マーケティングや品質だけでは無い部分のプロモーションが重要であると考えている。認定後は、単に認定品をアピールするだけではなく、生産者の思いや熱意が伝わるようなPR動画やパンフレット等を作成し、販路拡大に結び付くよう県内外に広く周知していく。

**要** 特産品のブランド化については、マーケティングとプロモーション戦略が最も重要である。ぜひもう少し力を入れて進めていただきたい。例えば農産物でまちおこしみたいな勢いで特産品のブランド化並びに地域活性化を目指していくことを要望する。

そして、小美玉市新時代にふさわしい戦略と効果を期待する。

**令和7年度  
予算編成について**

**要** 令和7年度の予算編成については、選択と集中の言葉だけに留めず、決断と実行へ。小美玉市新時代の第一歩が新年度予算であるので、政策的経費については、しっかりと検討されることを要望する。

**答** 市長 今後、市の魅力あるまちづくりの施策を着実に積極的に取り組む、将来負担とのバランスに十分留意しながら市政運営に努めていく。



# 税控除103万円の壁の小美玉市への影響は

かとり けんいち  
香取 憲一



録画映像

## 答弁 税外収入の確保に全力を尽くしていく

**問** 所得税控除いわゆる103万円の壁について、本市への想定される税収入の影響は。

**答** 財務部長 あくまで想定される試算として、仮に控除上限額が178万円に引き上げられた場合、個人住民税の歳入当初予算額22億6千5百万円に対して、減収見込み額約8億9千万円、減収率約39%と試算した。住民サービスに影響が出ないよう歳入においては税外収入確保に全力を尽くし、歳出面においては、事業のスクラップ&ビルド※、選択と集中を加速させて財源不足解消に向けた取り組みを進めていく。

### ふるさと納税について

**問** 令和6年度のふるさと納税の現況、大躍進の要因はどのようなものか。

**答** 副市長 今年度当初予算(歳入)5億7億5千万円に定め、プロジェクトチーム一丸となり、現状分析や市場動向を

見据えた戦略を立て、目標達成に向け取組んできた結果、大幅な寄附金増額に繋がった。また寄附による消費拡大に伴い、様々な市内地域経済への波及効果をもたらす事にも繋がった。



▲小美玉市の返礼品(一部)  
寄附金は様々な施策の事業費に使用される

### 公民連携の推進について

**問** 持続可能な自治体運営を目指し、小美玉市もこれからの各種事業に民間の活力を取り入れていく「公民連携」を積極的に導入すべきではないか。

**答** 総務部長 公民連携は今後も多くの分野で実効性のある取り組みが進むよう、民間活力の導入拡大と活用にも努め、従来の行政になかった地域課題解決の新しい知見を蓄積して変革を推し進めていく。

□ スクラップ&ビルド…非効率な行政機構などを廃止し、新たな機構に立て直すこと

# 家庭から出る廃食油を航空燃料に

うちだ かずひこ  
内田 和彦



録画映像

## 答弁 茨城空港に発着する航空機での利用を目指す

**要** 天から油などの廃食油は近年、国際的に需要が高まる「持続可能な航空燃料(サステイナブル・アビエーション・フューエル(SAF))」の原料の一つとして注目され、回収・再生・利用の機運が高まっている。家庭から出る廃食油は、年間約10万トンあるが、ほとんど手つかずのまま固めたり、新聞紙にしみこませて捨てられている。SAFの利用は一番身近な資源の有効活用だと考える。この廃食油をSAFの原料として利用して頂きたい。

**答** 市長 廃食油については、再利用し、茨城空港を発着する航空機の次世代航空燃料としての利用実現を目指していく。



▶廃食油回収BOX(本庁)

### 音声コードの普及推進

**問** 読むことが困難な高齢者や視覚障がい者、外国人のための情報取得ツールとして、音声コードの導入が必要だと考える。導入に向けての考え方や課題点を伺う。

**答** 福祉部長 音声コード導入に向けては、音声コードに収められる情報が約800文字に制限されている点や、作成に当たっては専用ソフトウェアの導入が必要である点など様々な課題がある。こうした課題に対応するため、すでに音声コードを導入している自治体の取り組みや活用方法を参考にしつつ、利用者ニーズや費用、効果、実用性の検証を含めた調査・研究を進めてまいりたいと考えている。



## 避難所用段ボール製ベビーコットの導入を

むらた はるき  
村田 春樹



録画映像

### 答弁 早期に導入してまいりたい

状況を念頭に、小美玉市の現状に見合った投票所体制の

**答**

総務部長 現在38か所ある投票所を

目安として20〜25か所程度に集約する方向。旧町村間での偏りが生じないように、市民の公平性を確保することを念頭に、小美玉市の現

**問**

市内投票所のバランスについて、どのように考え、進めているのか。また、投票所の統廃合を進める上で、投票弱者への対応は。

### 市内投票所の今後の進捗

必要がある。ご提案の避難所用段ボール製ベビーコットについても、積極的に導入していく。

**答**

総務部長 全国的に避難所における

生活環境の確保が重要視されている中、乳児を避難所に連れていく心理的負担から、避難の必要があるのに避難しなかったということがないよう考慮していく必要がある。ご提案の避難所用段ボール製ベビーコット※を導入していただきたく提案する。

**問**

小美玉市の避難所において子を持つ親が少しでも不安を解消出来るよう、避難所用段ボール製ベビーコット※を導入していただきたく提案する。

構築に向けて進めていく。また、移動式期日前投票所をさらに増設し、利便性の向上を図り、支援策の一つとして、投票所までの送迎車等の導入も視野に入れていく。

教育長 幼児が楽しく学べるような英語教育の環境づくりを園に要望していく。令和7年度から9年度までの契約において、ALT※2名を追加し、全部で15名のALTを全ての学校及び公立幼稚園に派遣する。教員とALTが連携して授業や活動を行い、より高い表現力やコミュニケーション能力の育成を目指す。英語検定の受験料無償化のご提案も県内市町村の状況を把握し、検討していく。

子どもの未来に向けて英語教育のさらなる強化を提案するが市の見解は。

**問**

子どもの未来に向けて英語教育のさらなる強化を提案するが市の見解は。

子どもが楽しく学べるような英語教育のさらなる強化を提案するが市の見解は。

子どもが楽しく学べるような英語教育のさらなる強化を提案するが市の見解は。

### おみたまつ子 応援。ハッケージ

子どもが楽しく学べるような英語教育のさらなる強化を提案するが市の見解は。

- ☑ ベビーコット…折りたたみ式か組み立て式の乳幼児専用の小さいベット
- ☑ ALT…外国語指導助手

#### ◎その他の質問

- ・小美玉市DX推進について
- ・スクールバスについて



## デジタル教科書についての見解を伺う

すずき しゅんいち  
鈴木 俊一



録画映像

### 答弁 児童生徒が選択できることが重要である

戸惑う子どもたちの姿が見

**答**

教育長 学力の低下は見られなかつた。一方、コミュニケーション力の低下が挙げられ、友達との関係づくりに戸惑う子どもたちの姿が見

な変化があったか。

**問**

コロナ禍前後で子どもたちにどのような変化があったか。

### コロナ禍後の児童生徒は

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

**答**

総務部長 大村市はデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、全国自治体の先駆けとなる事業を展開している。ランニングコストは約5千万円かかっている状況もあり、今後の動向に注視すべきである。本市では社会福祉協議会の事業で、在宅福祉サービスセンター事業がある。サービスを利用する人も提供する人も、同じ地域に住む住民同士で、お互いに助け合っているという趣旨で行われている。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。

紙の教科書への再考について伺う。





### 特別支援学級の指導状況について問う

はるお  
山崎 晴生



録画映像

### 答弁 教職員の資質向上と関係機関との連携等を強化する

#### 問

具体的にどのような連携を強化し、課題を改善していくのか。

#### 答

教育長 特別支援教育推進リーダーを中心として、特別支援教育コーディネーターや石岡特別支援学校の巡回相談員との情報共有、研修、会議を定期的の実施し、教育委員会と学校間の連携・協働体制の構築及び教職員の資質向上を図る。また、事業連携協定の中で、民間の児童発達支援センターなどの専門職との情報交換、研修体制の構築も今後検討していく。

#### 要

民間の事業所との積極的な連携と、特別支援教育に対する適切な予算措置を要望する。

#### 問

### マイナ保険証について

今後も保険診療が安心して受けられるようなマイナンバーカード取得有無に関係なく、資格確認書を入所施設に直接送る事は可能か。

今後マイナンバーカード取得有無に関係なく、資格確認書を入所施設に直接送る事は可能か。

#### 答

保健衛生部長 被保険者の方々の施設の職員の方々の利便性向上を図られるよう、申請を簡易な方法にできるかを含め、関係機関と調整を図り、可能な限り実現できるように検討を重ねる。

### 基幹相談支援センターの現状

#### 問

今年度から基幹相談支援センター※が小美玉市社会福祉協議会に委託し、設置されたが、現状を問う。

#### 答

福祉部長 様々な障がいに関する住民の相談をワンストップで受け付ける障がい福祉分野において中核的役割を果たす窓口であり、地域全体で相談支援の担い手を確保し、各役割を整理しながら、有機的な連携を基盤とした相談支援体制を今後更に拡充していく。

#### 要

広域連携による地域相談支援拠点整備の推進を要望する。

※ 基幹相談支援センター…障がいの種別を問わず相談に応じ、障がい者の生活全般の課題解決をする



### 住み続けられるまちづくりと公共施設計画は

ふくしま  
福島 ヤヨビ



録画映像

### 答弁 市と市民等での推進委員会で話し合っ進めていく

#### 問

40年後を見据えた公共施設建設計画づくりは市民とともに作り上げる姿勢をもつべき。市民の声を活かし、今後解体とされている施設も機能を維持して更新を。

#### 答

総務部長 計画は見直しを加え、令和8年度に更新予定。集約化施設も利用者と調整を図り進めていく。

### 通学路等の雑草対策

#### 問

自転車通学も含め、十分な対策を。

#### 答

都市建設部長 P TA活動等により各学校において把握をしている危険箇所の情報を教育委員会で共有し、関係機関への連絡、連携の体制を取ること、安全対策を確保している。

### 高齢者見守りを十分に

#### 問

一人暮らし高齢世帯の見守り対策と緊急通報システムはどう利用されているのか。

#### 答

福祉部長 緊急通報システムはボタン1つで消防本部に通報でき、速やかな救護活動を受けることが出来るサービスで、現在、179世帯の方が利用している。見守り対策としては、この緊急通報システムに加え、食事をご自宅に届けることで、栄養バランスの保持と安否確認をする「配食サービス」や、乳製品を配布し、健康保持と安否確認をする「愛の定期便」がある。

### 給食費無償化 小学・園児対策

#### 問

小学生の給食費無償化は来年度の実施に向けて調整されているが、幼稚園・保育園への対策はどうなっているか伺う。

#### 答

教育部長 小学生については、来年度からの実施に向け取組んでいる。園児については、一定の基準により副食費が免除されるが、無償化は現行の制度や運営面など、課題が多くあるため実施は難しいと考えている。

お 谷中 和雄



録画映像

### 民生委員のなり手不足について



## 答弁 なり手不足解消に向け広報啓発活動に努める

**問** 民生委員のなり手の裾野を広げる広報戦略も必要では。

**答** 福祉部長 民生委員児童委員の活動内容の理解促進、並びに民生委員のなり手不足という問題に対して広報啓発活動に努める。



▶本庁舎ロビー令和6年12月

### 重層的支援体制の整備

**問** 重層的支援体制整備事業について、福祉と就労支援、行政と社会福祉協議会の役割分担をどう図るか。

**答** 福祉部長 就労支援は生活困窮者自立支援事業と連携する。本事業は茨城型地域ケアシステムがベースとなることから、役割分担については、多機関協働事業の一部である地域ケアシステム推進事業の会議体の運用と生活支

援体制整備事業を軸とした地域づくり事業全般を社会福祉協議会に担っていただく想定で詳細を詰める。

### 防犯対策について

**問** 防犯対策についての取組み状況を問う。

**答** 総務部長 街頭防犯カメラの設置を計画的に進めるとともに市内全域に約7600基の防犯灯を設置。住宅地における見通しの確保や死角を作らない対策を促すとともに、小美玉市防犯連絡協議会を中心に地域と連携・協力しながら防犯対策を進めていく。

### PFI※の取組方針

**問** 公民連携を活用し、資金調達手法の検討を進めるにあたりPFIの取組み方針を明確にさせる必要があるのでは。

**答** 総務部長 小規模PFIを検証しながら、独自に小美玉市公共施設等に関する民間提案制度実施要綱を設ける。

※PFI…公共事業を実施するために民間企業の資金や経営能力、技術力を活用する手法

お に た た け や 鬼田 岳哉



録画映像

### 奨学金返還支援事業の検討経過は



## 答弁 早期事業化に向け詳細を検討中

**問** 奨学金返還支援事業の検討経過について伺う。

**答** 市長公室長 本市の「第三期総合戦略」への当事業記載を関係部局と協議する等、早期事業化に向けて詳細を検討中である。

### 市の未利用財産活用を

**問** 当市の未利用財産は有効に活用されているのか伺う。

**答** 財務部長 「第4次行財政改革集中プラン」に基づき、土地の売却・貸付を実施しているが、期待した成果はあがっていない。メリットが多い事業なので、先進自治体等を参考に指針を整備し、情報発信等を通じて有効活用を図っていく。

### SNSで地域PR!

**問** 当市公式SNSを活用した、地域PR戦略に関して方針を伺う。

**答** 市長公室長 部署によって、効果をあげているアカウントもあり、シンいばりキメシ総選挙で

のスイーツ部門グランプリ獲得や、中国・韓国便の就航を市のPRチャンスと捉え、SNSを含め、情報発信の向上に努める。

### タブレット修繕費抑制に向け

**問** 児童生徒用のタブレット修繕費が拡大しているが対策は。

**答** 教育部長 令和5年度は約2180万円の修繕費実績。本年9月より年間の端末補償契約を締結し、修理費用を一定額に抑えることにした。今後の更新機器は、耐久性に重きをおいた規格での調達を検討中。また、国に対しても引き続き修繕費財政措置を要望していく。

### 敬老会事業を考える

**問** 今後、さらなる担い手の不足や、高齢化による予算圧迫が見込まれる。敬老会事業のあり方を考える機会が必要では。

**答** 福祉部長 行政区との意見交換の場を設け、実施内容等を検討してまいりたい。



定額タクシー導入提案後の検討状況は

いしい あきら  
石井 旭



録画映像

答弁 令和7年3月より実証運行する

**答** 市民生活部長 有効な手段は積極的に取り入れたいと考える。カラスおりの設置をはじめ

**提** カラス駆除に捕獲おり設置を提案するが見解を伺う。

**答** 産業経済部長 既に導入している自治体の事例を調査研究していく。

**問** 鳥獣被害を減らすため、モデル地区を選定し、捕獲に向けた取り組みを望むが、市の見解を伺う。

鳥獣被害対策

**答** 都市建設部長 『仮称おみタク』の料金は、タクシーメーターの料金に比べて1回当たり500円又は1千円を利用者が負担し、残りの差額は市が負担する。予算規模は先進事例を参考に約5百万円を想定。防衛省補助金の活用については、現在北関東防衛局と協議を進めている。

**問** 定額タクシー『仮称おみタク』の料金設定と予算金額、さらに防衛省補助金の活用は出来るのか伺う。

◎その他の質問  
・不法投棄等の対策を伺う。

**答** 市民生活部長 市では2名の不法投棄監視員を配置し、継続的な監視をしている。また、県の残土条例の改正に伴い、市においても今後条例改正を行い、規制を厳しくしていき、県や関係機関と連携を強化し対応していく。

**問** 違法残土と盛土の対策と対応を伺う。

違法残土と盛土対策

▶カラスおり



め、本市に合った有効な対策について、有害鳥獣捕獲隊と検討していきたいと考えている。

本会議のライブ中継や録画映像が視聴できます

令和6年第4回定例会アクセス数 1,394件  
これまでの累計アクセス数 16,800件



本会議の映像配信、会議録検索はこちらから



**ライブ中継** LIVEが表示されている会議を選択し、ライブ中継をご覧ください。

**録画映像配信** インターネット中継を行った過去の本会議をご覧ください。



# 台湾新北市淡水区と 友好交流覚書を締結

台湾新北市淡水区と小美玉市において、友好交流関係を深めるため、以下のことについて、覚書を締結しました。

淡水区公所（市役所）の様子  
10月18日での締結式



## 【締結事項】

- ①平等互恵の立場で、両市の友好関係を構築する
- ②繁栄及び発展を促進するため、観光、文化、芸術、産業、教育、スポーツなど幅広い分野で交流に努める
- ③友好関係を末永く保つと共に友好交流に関連する事業の連携と協力に努める

# 簡単応募で景品チャンス！ 第73回 プレゼントクイズ

今回の議会だより第76号の中から、問題を3つ出題します。正解した方の中から抽選で、QUOカード2,000円分を10名にプレゼントします。ぜひご応募ください！

- 問① 一般質問をした議員は全部で〇〇名
- 問② 一般質問で音声コードについて答弁をした人は〇〇部長
- 問③ 企業誘致について視察をした委員会は〇〇委員会

◇応募方法 電子申請・はがき・FAXなどで、住所、氏名、クイズの答えを明記してご応募ください。また、議会や本紙に対するご意見やご感想をあわせてお寄せください。

◇締め切り 令和7年2月28日(金)まで  
\*当日消印有効

◇応募先 〒319-0192 小美玉市堅倉835  
小美玉市役所議会事務局宛  
FAX：0299-48-1199  
☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用しません。  
☆クイズ当選者発表はQUOカードの発送をもってお知らせします。



応募用 QR

◆第72回クイズの正解： 問① 6 問② 企業 問③ 4

プレゼントクイズを通して寄せられた市民の声の一部をご紹介します！

## 市民の声

いつもすみずみまで読んでいます。一般質問は身近な内容を含んでいるので、特に読んでいます。(羽鳥・G)

小美玉市を住みやすい街にする為、議論しているのがよく分かる。高齢者、子どもが住みやすい街にする為の議論をして欲しい。(羽鳥・S)

私は小美玉市出身子育て世帯です。現在水戸にありますが地元の広報誌も見させて頂いております。今後もさらに見やすい広報誌となれば嬉しく思います。小美玉市発展のためよろしく願います。(水戸・H)

高齢者の定額タクシー等のように、中高生にも移動手段の援助をお願いします。不便な地域だと親の助けがないと生活出来ないのです。(橋場美・T)



議会報告会の復活 (中野谷・S)

カラー、グラフ、写真ととても見やすく読みやすいです。このメールでの応募も入力しやすくなり、とても良いと思います。(大谷・S)

一般質問に名前を出てこない市議は市議として活動しているのか疑問に思ってしまう… (下吉影・H)

議会だよりのレイアウトが変更されとても読みやすく、分かり易くなっておりました。今後も楽しみに読みたいと思います。(高崎・S)

市民の声一覧はこちらから▼



たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。いただいたご意見を参考に取組んでまいります。

# 総務 寄附額29億円超 増額要因学ぶ



北海道当別町

令和6年10月10日  
長津, 真家, 荒川, 山崎, 戸田, 鬼田

## ふるさと納税事業について

- ①平成26年に返礼品を24品に拡充し、寄附額1億円を突破
- ②仲介サイトさとふる、ふるなびなどを活用し、令和4年には過去最高寄附額29億円を突破
- ③現在は、150を超える返礼品を取り扱う
- ④ロイズチョコレートやブランド米など核となる返礼品が揃う
- ⑤寄附金は一般会計の約21%を占め、校舎建設等に充てている

年々寄附額を伸ばす当別町。令和4年度には過去最高の29億円。寄附額増加の要因について研修を行いました。



# 小美玉市をより良くするため

委員会視察研修レポート



各委員会が実施した先進地視察の報告です。

石川県小松市

令和6年10月17日

石井, 島田, 鈴木, 内田, 宮内



## 文教 福祉 サロン市内182箇所 元気高齢者秘訣学ぶ

### フレイル予防に係る取組みについて

- ①元気高齢者割合を増やすには、サロンへの参加などフレイル予防が重要
- ②サロン参加者は7年後の認知症発症リスクが約3割低下する
- ③サロンの参加種類が多いほど、3年後の要介護認定を受けるリスクが低下する
- ④サロン内容のマンネリ化対策として、民間企業のスキルを活用し、新たにeスポーツ(ゲームによる対戦)を活用したサロンを開始

元気高齢者を増やすための、多くの通いの場(サロン)を創出する小松市。その効果や取組内容について研修を行いました。

フレイル：健康と要介護の中間で、身体機能障害のリスクがある状態のこと



## 産業 建設 企業誘致の先がけ地 廃校跡地活用学ぶ



兵庫県淡路市

令和6年10月16日  
村田, 福島, 田村, 香取

### 企業誘致について

- ①地元から廃校活用について要望書が提出され、調査が開始された
- ②企業誘致を専門的に所管する「企業誘致推進課」を立ち上げる
- ③廃校13校のうち11校の企業誘致に成功
- ④廃校は宿泊施設やカフェ、コワーキングスペースとして賑わいを取り戻す
- ⑤廃校を含むその他企業誘致件数は79社、雇用効果は3,514人

「企業が立地しやすい環境を創り出す」を掲げ、数多くの誘致実績を誇る淡路市。廃校の活用や誘致効果について研修を行いました。



佐賀県伊万里市

令和6年11月13日

荒川, 石井, 長島, 田村, 村田, 鈴木, 長津, 香取



## 議会運営 様々な議会改革学ぶ

### 議会改革の取組みについて

- ①平成30年より、年に1回、市内13地区の公民館等で市民との意見交換会を開催
- ②特別委員会による総合計画審査の実施
- ③講師を招いての議員研修を開催、議員のスキルアップに繋げる
- ④市民図書館より議員控室へ旬な話題の図書や資料提供を受け、スキルアップに繋げる

幅広い分野で議会改革に取り組む伊万里市。その取組内容や市民との意見交換会について研修を行いました。



# 一部事務組合研修報告

小美玉市は5つの一部事務組合に属しており、各組合にも議会が設置されています。各組合で実施された先進地の視察研修報告をお知らせします。

組合名	参加議員	視察先	視察内容
茨城地方 広域環境	福島、内田 宮内	静岡県 沼津市 藤枝市	し尿汚泥の資源化事業について
霞台厚生 施設	荒川、谷仲 香取、真家	北海道 苫小牧市 千歳市	家電リサイクル法の再商品化事業及び焼却施設について
湖北環境 衛生	無	山形県新庄市 福島県小野町	包括管理委託について等
湖北水道 企業団	島田、長津	滋賀県長浜市 京都府京都市	設備更新・維持管理について等
石岡地方 斎場	山崎	静岡県焼津市	利用状況・管理体制について等

## 第1回定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25 議会運営 委員会 本会議 開会	26 議案調査	27 議案調査	28 議案調査	3/1
2	3 議案調査	4 議案調査	5 本会議 (代表質問 一般質問)	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (一般質問)	8
9	10 予算委員会	11 予算委員会	12 常任委員会	13 常任委員会	14 常任委員会	15
16	17 本会議 (報告、採決) 閉会	18	19	20	21	22

次の定例会は **2月25日(火) 開会予定**

# 感謝状

荒川議員は通算35年以上にわたり市議会議員として在籍しており、これまでの活動が地方自治の発展に功績があったとして、総務大臣より感謝状が贈呈されました。今後も一層の活躍が期待されます。



総務大臣 感謝状  
小美玉市議会議員 荒川 一秀

\*議場(市役所本庁舎3階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。

\*委員会等の詳しい日程については、2月25日(予定)に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

\*市ホームページから本会議の様態をインターネット配信しております。パソコン・スマートフォンからご視聴できます。また、本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所1階ロビーに設置されているTVモニターでもご自由にご覧いただけます(受付は不要)。

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

## 編集後記

皆様、新年明けましておめでとうございます。今年も霞ヶ浦から昇る初日の出は、天候にも恵まれ、素晴らしいものでした。皆様いかがお過ごしでしょうか。昨年は、ウクライナでの戦争、急激な円高、さらには物価高騰と、大変な年でした。2025年は巳年です。巳年は「新しい自分に生まれ変わる」「幸せな未来をつかむ」という意味合いを持つ年とされており、皆様飛躍の年にしましょう。おみたま市議会だより第76号をお読み頂きありがとうございます。今回の12月議会では、補正予算をはじめ、市政運営にとって重要な議案が数多く審議されました。今回の議会だよりでは、これらの議案の内容や審議の様子を分かり易くお伝えできるよう努めました。また、議員の一般質問の内容や議会活動を報告したコーナーを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。樹木の枝葉は根の広がり以上に育たないと言われています。市政を木に例えると、根が議員、幹が議会、枝葉が行政サービスとなります。根である議員が日々自己研鑽に励み、広く深く根を広げなければ幹や枝葉は育ちません。すなわち市政の繁栄はないと考えます。これからも幹を太く葉を茂らせ小美玉市が大樹となる為に、取組んで参ります。議会だよりを通じて、我々議会の活動へのご理解、関心を深めていただければ幸いです。今年一年が市民の皆様にとって良き年なることを願います。

発行編集責任者  
広報特別委員会

議長 長島 幸男  
副議長 香取 憲一  
委員 山崎 晴生  
委員 鈴木 俊一  
委員 長津 智之  
委員 真家 功  
委員 戸田 大我  
委員 鬼田 岳哉



環境に配慮し、植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

